

# 令和6年度芹が谷地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス事業所やケアマネジャーの選定時は、複数の選択肢の中から利用者が選べるように分かりやすい資料を用いて説明する。</li> <li>・公正・中立性を確保することができるよう、貸室利用希望が重複した場合は第2希望での調整やくじ引きなどによる抽選を行い、予約結果を1階掲示板に掲示し、誰もがタイミングで確認できるように取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事故防止の研修を年1回開催し、安全指導や事故発生時の対応方法を学ぶ。ヒヤリハット作成後は、申し送りで情報共有し再発に努める。</li> <li>・個人情報保護の意識を高めるため研修を年1回実施し、チェックシートを用いて日頃の振り返りを行う。</li> <li>・個人情報データはパスワードロックし、個人情報に関わる書類は施錠できる棚に保管し漏洩防止に努める。</li> </ul>
実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談室にハートページなどのリストを置き、すぐに資料を見せながら説明できることをすべての職員で共有し、対応できるようにした。</li> <li>・来所での予約を再開し、貸室利用希望が重複した場合は第2希望での調整やくじ引きなどによる抽選を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5月22日に個人情報の保護を目的とした研修において、チェックシートを用いた確認作業を実施するとともに、実際の事例を通じて注意喚起を行いました。6月28日に事故は防止・リスクマネジメント研修を実施。交通ルールや訪問先での事故防止について外部講師による事例を交えた説明を受けたりすることで、事故が起きていないから大丈夫という気持ちのリスクが生まれないように取り組んだ。</li> </ul>

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	・利用者本人が目標を理解したうえでその達成のために必要なサービスを主体的に利用して目標の達成に取り組んでいけるような計画を作成し、実施する。	・住み慣れた地域で生活を継続していくことができるようにサービスの調整やケアプランの作成を行う。ご利用者の意思を尊重し、複数のサービス事業所の情報提供に努める。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者兼社会福祉士、保健師、主任ケアマネジャー各1名(常勤兼務)介護予防プランナー2名(非常勤兼務)	管理者1名(常勤兼務)、ケアマネジャー4名(常勤専従3名、常勤兼務1名)
契約者数	230	129

### 3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標			
実施体制	<b>【実施日数】</b> <b>【提供時間】</b> <b>【定員】</b>	<b>【実施日数】</b> <b>【提供時間】</b> <b>【定員】</b>	<b>【実施日数】</b> <b>【提供時間】</b> <b>【定員】</b>
利用料金	<b>【サービスに係る費用】</b> 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	<b>【サービスに係る費用】</b> 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	<b>【サービスに係る費用】</b> 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	<b>【その他料金】</b>	<b>【その他料金】</b>	<b>【その他料金】</b>
職員体制			
契約者数等	<b>【延べ利用者数】</b> <b>【契約者数】</b>	<b>【延べ利用者数】</b> <b>【契約者数】</b>	<b>【延べ利用者数】</b> <b>【契約者数】</b>

令和6年度「横浜市芹が谷地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部 (単位：円)

科目	当初予算額（A）	補正額（B）	予算現額（C=A+B）	決算額（D）	差引（C-D）	説明
指定管理料	21,849,184		21,849,184	20,992,523	856,661	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	544,000		544,000	641,343	△ 97,343	
雑入	83,000	0	83,000	70,094	12,906	
印刷代	10,000		10,000	4,940	5,060	
自動販売機手数料	70,000		70,000	65,154	4,846	
その他	3,000		3,000	0	3,000	
その他	4,400,169		4,400,169	12,245	4,387,924	
収入合計	26,876,353	0	26,876,353	21,716,205	5,160,148	

支出の部

科目	当初予算額（A）	補正額（B）	予算現額（C=A+B）	決算額（D）	差引（C-D）	説明
人件費	10,594,184	0	10,594,184	10,480,480	113,704	法人本部経費が含まれていない
本俸	7,704,000		7,704,000	8,979,383	△ 1,275,383	
社会保険料	973,000		973,000	842,701	130,299	
手当計	1,080,000		1,080,000	122,653	957,347	
健康診断費	30,000		30,000	46,665	△ 16,665	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	
退職給付引当金繰入額	336,000		336,000	109,509	226,491	
その他	900,000		900,000	379,569	520,431	
事務費	3,576,000	0	3,576,000	2,400,452	1,175,548	法人本部経費が含まれていない
旅費	11,000		11,000	6,216	4,784	
消耗品費	400,000		400,000	324,336	75,664	
会議賄い費	8,000		8,000	0	8,000	
印刷製本費	111,000		111,000	140,442	△ 29,442	
通信費	900,000		900,000	883,953	16,047	
使用料及び賃借料	17,000	0	17,000	0	17,000	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	17,000		17,000	0	17,000	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	79,000		79,000	31,686	47,314	
職員等研修費	85,000		85,000	23,260	61,740	
振込手数料	32,000		32,000	74,710	△ 42,710	
リース料	408,000		408,000	0	408,000	
手数料	72,000		72,000	74,710	△ 2,710	
地域協力費			0	0	0	
その他	1,400,000		1,400,000	841,139	558,861	
事業費	1,696,000	0	1,696,000	784,676	911,324	法人本部経費が含まれていない
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,654,000		1,654,000	784,676	869,324	
その他			0		0	
太陽光パネル保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）	0	0	0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）			0		0	
管理費	5,509,000	0	5,509,000	4,037,837	1,471,163	法人本部経費が含まれていない
光熱水費	1,545,000		1,545,000	1,599,573	△ 54,573	
清掃費	1,590,000		1,590,000	1,260,050	329,950	
機械警備費	292,000		292,000	200,217	91,783	
設備保全費	1,790,000	0	1,790,000	331,089	1,458,911	
空調衛生設備保守	176,000		176,000	139,040	36,960	
消防設備保守	66,000		66,000	69,520	△ 3,520	
電気設備保守			0	0	0	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	1,548,000		1,548,000	122,529	1,425,471	
共益費			0	0	0	
その他	300,000		300,000	646,908	△ 346,908	
修繕費	474,000		474,000	361,339	112,661	予算：指定額
公租公課	601,000	0	601,000	0	601,000	法人本部経費が含まれていない
事業所税			0	0	0	
消費税	601,000		601,000	0	601,000	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	1,148,951	△ 1,148,951	法人本部経費が含まれていない
支出合計	22,450,184	0	22,450,184	19,213,735	3,236,449	
差引	4,426,169	0	4,426,169	2,502,470	1,923,699	

自主事業費 収入	544,000	0	544,000	641,343	△ 97,343	
自主事業費 支出	1,654,000	0	1,654,000	784,676	869,324	
自主事業 収支	△ 1,110,000	0	△ 1,110,000	△ 143,333	△ 966,667	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	70,000	0	70,000	65,154	4,846	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	17,000	0	17,000	0	17,000	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	53,000	0	53,000	65,154	△ 12,154	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度「横浜市芹が谷地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜**包括等**＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	25,938,276		25,938,276	25,334,003	604,273	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	0		0	0	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,912,273		5,912,273	5,912,273	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	253,000		253,000	168,357	84,643	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】						
雑入	202,000	0	202,000	0	202,000	
印刷代	81,000		81,000		81,000	
自動販売機手数料	21,000		21,000		21,000	
その他	100,000		100,000		100,000	
その他	2,035,000		2,035,000		2,035,000	
収入合計	34,494,549	0	34,494,549	31,568,633	2,925,916	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	29,566,549	0	29,566,549	28,177,173	1,389,376	法人本部経費が含まれない
本俸	26,616,000		26,616,000	23,404,590	3,211,410	
社会保険料	3,240,000		3,240,000	3,397,632	△ 157,632	
手当計	972,000		972,000	298,643	673,357	
健康診断費			0	26,065	△ 26,065	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	
退職給付引当金繰入額	732,000		732,000	441,956	290,044	
その他			0	608,287	△ 608,287	
事務費	2,448,000	0	2,448,000	994,361	1,453,639	法人本部経費が含まれない
旅費	13,000		13,000	85,280	△ 72,280	
消耗品費	414,000		414,000	109,749	304,251	
会議賄い費	70,000		70,000	0	70,000	
印刷製本費	96,000		96,000	63,848	32,152	
通信費	244,000		244,000	217,884	26,116	
使用料及び賃借料	5,000	0	5,000	4,435	565	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	5,000		5,000	4,435	565	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	64,000		64,000	25,927	38,073	
職員等研修費	14,000		14,000	7,333	6,667	
振込手数料	81,000		81,000	32,317	48,683	
リース料			0	0	0	
手数料			0	17,940	△ 17,940	
地域協力費			0	0	0	
その他	779,000		779,000	429,648	349,352	
事業費	867,000	0	867,000	623,370	243,630	法人本部経費が含まれない
協力医	630,000		630,000	273,000	357,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	253,000		253,000	179,767	73,233	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	140,309	13,691	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	300,000		300,000	30,294	269,706	
その他			0	0	0	
管理費	1,465,000	0	1,465,000	1,072,560	392,440	法人本部経費が含まれない
光熱水費	435,000		435,000	424,420	10,580	
清掃費	429,000		429,000	334,950	94,050	
機械警備費	72,000		72,000	53,223	18,777	
設備保全費	260,000	0	260,000	88,011	171,989	
空調衛生設備保守	45,000		45,000	36,960	8,040	
消防設備保守	15,000		15,000	18,480	△ 3,480	
電気設備保守			0	0	0	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	200,000		200,000	32,571	167,429	
共益費			0	0	0	
その他	120,000		120,000	171,956	△ 51,956	
修繕費	126,000		126,000	96,052	29,948	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費が含まれない
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	546,810	△ 546,810	法人本部経費が含まれない
支出合計	34,472,549	0	34,472,549	31,510,326	2,962,223	
差引	22,000	0	22,000	58,307	△ 36,307	

自主事業費 収入	253,000	0	253,000	168,357	84,643	
自主事業費 支出	707,000	0	707,000	350,370	356,630	
自主事業 収支	△ 454,000	0	△ 454,000	△ 182,013	△ 271,987	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	21,000	0	21,000	0	21,000	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	5,000	0	5,000	4,435	565	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	16,000	0	16,000	△ 4,435	20,435	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度 芹が谷地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名:〇〇地域ケアプラザ

6年4月1日～ 7年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入			0	11,112	7,467	3,645	33,672	29,443	4,229			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	319	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	0	0	0	11,112	7,467	3,645	33,991	29,443	4,548	0	0	0	0	0	0
支出	人件費			0	2,388	3,386	-998	30,172	23,213	6,959			0			0
	事務費			0	148	7,018	-6,870	760	783	-23			0			0
	事業費			0	75	84	-9	328	422	-94			0			0
	管理費			0									0			0
	その他			0	6,111	0	6,111	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0	6,111		6,111			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	8,722	10,488	-1,766	31,260	24,418	6,842	0	0	0	0	0	0
	収支 (A)－(B)	0	0	0	2,390	-3,021	5,411	2,731	5,025	-2,294	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業			1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	せりかふえ	令和2年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	開所当初から要望が寄せられている地域の方の気楽な居場所です。高齢者を中心に参加者を募り、子育て中の方、小中学生も参加し多世代交流の場、気軽に参加できる場をボランティアと一緒に創造しています。	5:地域		毎週土曜日10:00～11:30に開催。地域の身近な居場所としてボランティアを招いて、コーヒー、お菓子を提供。	40	495
2	未就学児の遊び場たんぼぼ	平成23年	1:地域活動交流事業		子育て中の親子が安心して過ごせる場を定期開催することで、「この日ケアプラザにいれば、遊び場がある」「この日行けば相談できる」という安心感と、居場所としての定着を目指します。また、事業を通じて、子育て世代のニーズ把握を進め、新たな事業のヒントを得る場としても活用します。	3:養育者及び乳幼児		毎週水曜日、9:30から多目的室を未就学児の遊び場として開放、実施しました。必ず職員が入り、手遊びや、玩具を使った交流を図る。また、定期的なアンケートや直接ヒアリングを行い、ニーズ調査を行いました。	28	220
3	ドレミファクラブ	平成25年	1:地域活動交流事業		体を動かし、歌を歌ったり、楽器を演奏するなどプログラムを通じて、自主的な介護予防を行います。	1:高齢者		6回コース終了後、毎月開催する定期的な教室として開催しました。 2 打楽器等を使って頭と体を使った認知症予防プログラムや、誰でも楽しめる発語療法を1.5Hの内容で行っています。	12	131
4	健康囲碁	平成25年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	貸館団体が主体となったケアプラザとの共催事業です。団体と地域とのかかわる機会を提供し、特にひきこもりがちな男性の地域に出るきっかけとして活用します。また、子ども達の参加を促し、世代間交流が出来る場としても活用します。	5:地域		毎週火曜日に開催。準備から指導等、貸館団体が主体的に実施しており、様々なボランティア活動の担い手づくりを行う。	27	167
5	芹が谷ステーション	平成30年	1:地域活動交流事業		子育て中の男性にケアプラザを知っていただくきっかけとして開催します。また、参加者同士の交流を通じて、パパの繋がりを目指します。	3:養育者及び乳幼児		毎月第3日曜日、9:30～11:30の時間に開催。多目的ホールを広く使ってブラレールで親子で遊び、親同士の交流も図る。	12	71
6	町のお医者さんと語ろう	平成23年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	協力医による講演会、茶話会を第1水曜日に開催します。季節に流行する病気やその予防等を学ぶ機会として気軽に相談できる場を目指します。	5:地域		第3水曜日に定期開催。茶話会では、日頃聞けない病気のことや体調管理の事等、協力医が積極的に輪に入っていたいた事で、気軽に相談できる茶話会にする。年度で数回、多目的ホールを使用して、講演会を開催していく。	8	105
7	芹力アップ教室	平成24年	4:共催（1と2）	1:優先的に取り組み	介護予防を目的としたパワーリハビリを用いた運動プログラムです。運動の場としてだけでなく、仲間作り・居場所、地域に出るきっかけとして開催します。また、一人一人が目標を持って活動できるよう、生き活きと生活できることを目標に実施します。	1:高齢者		法人の人材活用の一環でPTによるパワーリハビリの講話を行い、より専門的な助言を行う。事業終了後も定期的な活動に繋がられるよう、支援し、新たな仲間作りのきっかけにする。	211	2350
8	初夏のこどもリユース市	平成27年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就学児の遊び場たんぼぼの周知や芹が谷ステーション等、ケアプラザ事業と保護者同士の関係づくり、SDGsの促進を目的とする。第一子はもちろん第二子以降の方にも来館していただけるように、保護者同士、縦の繋がりが(先輩ママ)作りを促し、互いに相談し合える関係作りを目指している。	3:養育者及び乳幼児		使わなくなった洋服、本、玩具などを展示し、ほしいものを持って帰って頂く。使わなくなったからと言って捨ててしまうのではなく、必要としている方にもう一度使っていただくことにより物の大切さ、エコ活動にもつながると考えられる。また、次の世代へつなげる事で、保護者同士の縦の関係づくりのきっかけになり、相談しあえる関係作りも進める。	1	62
9	秋のこどもリユース市	平成28年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就学児の遊び場たんぼぼの周知や芹が谷ステーション等、ケアプラザ事業と保護者同士の関係づくり、SDGsの促進を目的とする。第一子はもちろん第二子以降の方にも来館していただけるように、保護者同士、縦の繋がりが(先輩ママ)作りを促し、互いに相談し合える関係作りを目指している。	3:養育者及び乳幼児		使わなくなった洋服、本、玩具などを展示し、ほしいものを持って帰って頂く。使わなくなったからと言って捨ててしまうのではなく、必要としている方にもう一度使っていただくことにより物の大切さ、エコ活動にもつながると考えられる。また、次の世代へつなげる事で、保護者同士の縦の関係づくりのきっかけになり、相談しあえる関係作りも進める。	1	60
10	行政書士相談会	平成24年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	成年後見制度や遺言、相続などに関する相談会を通し、ニーズの掘り起こしと権利擁護の啓発を行います。また、専門組織と共催することで、ネットワークを強化を目指します。	5:地域		成年後見制度や遺言、相続などに関する相談会を通し、ニーズの掘り起こしと権利擁護の啓発を行います。また、専門組織と共催することで、ネットワークを強化を目指します。	0	0

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者 4：子ども・青少年 7：その他
2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 7：共催（1と2と3）		2：障害児・者 5：地域 6：事業者
5：共催（1と3）		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
11	みんなのいこい場	平成30年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	だれでも参加しやすい居場所として開催します。 同日にそよ風のパン販売を実施し、日頃ケアプラザをご利用いただいていない方への周知としても活用します。	5:地域		スティックのお茶やコーヒー等をセルフ式で提供。 一人で来館された方にも過ごしやすいよう、傾聴ボランティアを配置し対応する。 (シニアボランティアポイントを活用)	23	87
12	エンディングノート講座	平成31年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の方たちにご自分のこれからの人生を考えるきっかけとして、港南区版エンディングノートの普及啓発を行う。	5:地域		港南区版エンディングノートの書き方と内容の説明	0	0
13	芹が谷レコード喫茶	令和元年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	男性の居場所づくり、及び男性の支援者を募る。	5:地域		レコードを聴きながら、手入れコーヒーを提供する。 参加型にするため、事業の後半は曲をリクエストしてもらう。	12	128
14	ひまわりホルダー	平成28年	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	高齢者が安心して暮らすための見守り事業	5:地域		29年度から港南区9ケアプラザが各包括エリアを対象に実施しています。 登録希望者にホルダー及びマグネットを活用し、いざという時のお守りとして、活用いただいています。	0	0
15	ミドルリフレッシュ	令和元年	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	夜間の体操教室として実施。ケアプラザに日頃来館が少ない、ミドル世代を巻き込んでの事業を行い、若い担い手を発掘する。	5:地域		講師を招いて体操を行う。ミドル世代からシニア世代まで、多世代が交流しており、様々な世代の居場所づくりにもなっている。 ミドル世代は担い手へ、シニア世代は介護予防等、参加者の目的に応じた体操教室として展開されている。	24	405
16	せりがやあかちゃんひろば	令和3年	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	芹が谷コミュニティでとてと共催で0歳児と保護者を対象とした、遊び場を開催する。0歳児を育てている母親同士のつながりづくりを目的とする。	3:養育者及び乳幼児		毎月第2金曜日に3つの町内会館を順番に回り開催。親同士やスタッフとのコミュニティの場を提供する。	11	50
17	子ども自習室	平成28年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域ケアプラザを小学生・中学生に周知するきっかけ作りとして開催。ケアプラザでクールシェアを行う。	4:子ども・青少年		1階の部屋を開放し、自習・読書など静かに過ごすスペースとして提供。	15	10
18	芹が谷地域ケアプラザ祭り	令和5年	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	ケアプラザの役割の周知を内外に向けて行い、親しみやすいケアプラザを印象付けるための広報・周知活動と、地域・関係機関とのネットワークづくりを目的とする	5:地域		連合や福祉施設、見守り事業者に協力してもらい、出店やスタンプラリーを行う。	1	323
19	年末大掃除	平成27年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	日頃貸館利用している団体が、ケアプラザを自分達の活動場所と自覚して頂くため、ボランティア活動の一環として実施する事で、自分達に出来るボランティア活動を考えるきっかけとします。	5:地域		主に、日ごろ使っている部屋を中心に大掃除を開催。 同じ部屋を利用している団体同士で清掃の担当を分て、互いに知りあうきっかけにする。	1	60
20	芹が谷見守り協力事業所ウォークラリー	令和5年	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	地域の子どもとその保護者を対象に見守り協力事業所の周知・啓発を行う。	5:地域		指定した見守り協力事業所の5事業所にポイントとなってもらい、3事業所以上回って、ケアプラザに来ると景品をもらえる。	1	77
21	港南郵便局向け認知症サポート養成講座	令和6年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	窓口にて認知症の方と接する機会があるが、どのように対応すれば分からないという声があったため、認知症の関わり方等をメインに事業を実施した。	6:事業者		港南郵便局から依頼があり3月10日に開催。認知症の種類や特性、関わり方等テキストを用いて説明を行った。	1	42
22	ヤングケアラーって何？～元ヤングケアラーの経験から考える～	令和6年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ヤングケアラー(ダブルケアも含む)やメンタルヘルスについて学び、地域で安心して過ごせるような環境づくりや理解促進に向けて講座を行う。	5:地域		講師による体験談から、ヤングケアラーへの必要な支援や参加者に何ができると感じたのか考えるきっかけをつくる。	1	18
23	港南区シルバークラブ向け認知症サポーター養成講座	令和6年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	港南区シルバークラブへ認知症の啓発を行う為に実施。	5:地域		港南区役所から依頼があり1月23日に開催。アイスブレイクを交えながら、認知症の特性、関わり方等テキストを用いて説明を行った。	1	60
24	おかねのワークショップ	令和6年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	夏休みの時期に小学生を対象に自分を取り巻くお金について学び、おこづかいちょうのつけ方についても学ぶ	4:子ども・青少年		横浜銀行の行員がパワーポイントでお金の基礎教育(金銭管理・おかねの使い方・おかねの価値観)とおこづかいちょうの使い方を実際に書いて学ぶ	1	7
25	大人の塗り絵コンクール	令和6年	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	認知症予防に効果があるといわれている塗り絵を明治安田生命に準備してもらい、会場をケアプラザに実施した。多様な主体との連携を目的に開催することが出来た。	1:高齢者		R6/2/5(水)横浜市と包括連携協定を結んでいる明治安田生命と開催。認知症予防に効果のある塗り絵を実施した。	1	18